

ROTARY CLUB OF

# KANAZAWA-NORTH WEEKLY



## 金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：山田 安隆 幹事：大村 精二

会報委員長：清水 忠

1973・10月25日 第2号



## 会長就任に際して

会長 山田 安隆

本年度計らずも新らしく創立された金沢北ロータリークラブの会長に選任され私の最も光栄とする所であります。

私ロータリアンとしては或程度の年輪は重ねたもの、先輩各位の後より続いて居たので新設クラブの歴史の一頁をひもどくりーダーとして不適格であると固辞して居たので有りますが中島特別代表のお奨め等東クラブのメンバー柴田さん始め越野、三田、大村さん等の移籍に支配され心の整理すらつかない儘浅学非才をかえり見ず就任を致したのであります。ロータリアン各位の心からの御鞭撻を特に御願いを致したいのであります。

ロータリー活動としては総会に議決された各委員会の計画及び予算を柱に積極的に事業を進めることは勿論のことで新設クラブなるが故に「交友を深め、お互に知り合う」を合言葉にみんなで動かす金沢北ロータリークラブに致したいと存じます。

尚、御家族の方にもロータリー活動を知って載き御協力を願うため親睦の機会を多く持ちたいとも考えて居るのであります。

ともあれド馬にムチ打って前進を致したく御協力の程お願い致します。



## かなざわ文学散歩

〓照葉狂言。より

我が居たる町は、一筋細長く  
東より西に爪先上りの小路なり。  
朝より夕あした ゆうべにいたるまで、腕車・地車など  
一輛も過ぎるはあらず。  
日は春日山の頂いただきより昇りて  
粟ヶ崎の沖に入る。  
卯辰山・霞ヶ峰・日暮の丘一帯  
波の如く連りたり。

泉 鏡花 明治39年作

## クラブ例会への願い

副 会 長 越 野 民 男  
クラブ奉仕統括



「総てに卓越したR・C（ロータリークラブ）を作ろうと努力する事は結構だが至難な事で、何か一つでもそのR・Cの特長を作る事が大切だ」先日小松地区大会で聞いた一節だが、同席の柴田さんに「北R・Cの目玉は何か良いか」と相談したが答が出なかった。其の後種々考えて、「楽しく和やかな例会」と夢の様な目玉を想いついた。「R・Cとロータリアンから週一回の例会を取ったらあとに何が残るか」それ程例会は大切だ」と松江の漢東氏が云っている。例会が形式的で、出席するのに嫌気がさす様では大変だ。然し出発後間もない当クラブ例会の場合の次の利点があり、決して夢の思案とはなるまい。

### (1) 先輩ロータリアンへの遠慮がいらぬ。

ロータリーには難しい規則が多い。既存のR・Cでは多くの先輩がおられ新入会員は此の規則に対する無知から何事にも遠慮勝ちで、自然和やかさが少なくなる。当クラブは、殆んどが新人だ、然し半面、山田会長・柴田・三田各氏の様な地区でも卓越した先輩方がおられ、新しい会員は遠慮せず教えを求められ且つ規則外へ脱線する事も少い。

### (2) 平均年齢が若い。

平均年齢48才。明治、大正生れと、昭和生れと相半ば、金沢では最も若いR・Cである。老人は消極的で若人は積極的だ、均衡のとれた年齢配分は必ず例会の雰囲気をややかにしよう。

### (3) テリトリーが七連区だけ。

他のクラブではお互い顔も職業も知らない会員が相当ある。然し当クラブは創立総会の時点から比格的知り合った方々の集りである。

加うるに金沢の発展から地域的に乗り遅れまいとする共同目的の集合でもある故、意気投合する所もあろう。

クラブの発展は、会員同志の親密さから生れる親睦は決して炉辺会合や家族集会だけから生れるものでは無い。楽しい例会ならば出席したくもなろう。点鏡から点鏡迄、笑いのつきない例会にしたいものだ。

## 楽しいロータリーに

幹 事 大 村 精 二



今回はからずも私如き若輩がこの新クラブの幹事を仰せつかり恐縮致しております。昨年スポンサークラブの金沢東ロータリークラブに入会したばかりで本当に西も東も分らないものが北へ行けと云う中島特別代表のお申しつけにより、しかも初代幹事という大役で誠に困惑致している次第でございます。

幸いロータリーに関して非常にご認識深い柴田大先輩をはじめ、ロータリー活動に精通しておられる移籍の先輩の方々がいらっしゃいますので、そのご指導を得、山田新会長の下大いに勉強致し、一生懸命務めを果すべく努力する積りでございます。

ロータリーの力の根源はあくまでも会員一人一人にあります。どうか会員自身このロータリーを愛し、ロータリーを楽しんでいただきたいと思っておりますので、何分にもこの不馳れな幹事に格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 私の考えるロータリー (1)

ロータリー情報委員長 柴田 三郎



当クラブにおける私の担当は“ロータリー情報”である。クラブ細則第8条・委員会の任務の第4節(チ)の項には「この委員会は、会員候補者にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、会員、特に新入会員に、会員の特典と責務に関する適切な理解を与え会員にロータリーの歴史・綱領・規模・活動に関する情報を提供し、会員に国際ロータリーの管理運営の動向についての情報を提供する方策を考案し、これを実施するものとする」とある。“情報”という言葉は日本語のニュアンスではニュースとうけとられるが、これは翻訳のむづかしさであって、内容から判断すると“知識”となる。ロータリーには、この他いろいろ日本語として奇異に感ずるもの、不適当なものが沢山ある。プログラム、SAAなど。プログラム委員会は“企画”

が妥当である。SAAは“会場監督”と今後統一して欲しい。SAAの語源は“Sergeant at Arms”これを辞典でくると、議会や法廷の守衛、甚だしきは軍曹とか巡査部長と言うのさえある。今後は絶対“会場監督”と権威ある日本語で行きたい。

この機会に“会場監督”について申し上げたい。会場監督は会長・幹事・会計(副も含む)と共にクラブの“役員”であり、最も重責の執行機関である。理事や委員長を役員とは呼ばない。

例会が始まって終るまでは、会長の支持で会場監督に絶対の権限と、責任がある。会場の設営、秩序、食事など。遅刻、早退は会場監督の諒解を得なければならない。

当クラブの細則には、会報、ニコニコ、ロータリー財団の委員会が載っていない。これは適當の時機に加えて欲しい。RIの標準細則にないからであろうが、委員会は各クラブ独自のものをつくっていいわけで、例えば“都市安全”など。私の考えるクラブ奉仕の委員会は、根本的に改革して統合し、名称を改める案である。例えば、親睦活動を“親睦”に。会員選考・会員増強・職業分類を合併して“会員”に。会報、雑誌を合わせて“文献”に。プログラムと広報を“企画”に。ロータリー情報を“錬成”に。出席、ニコニコ、SAAを統合して“管理”に。この改革案は私の多年の経験からの発想で、いずれその筋に建言したいと思っている。私はロータリーをシンプルにし、委員会活動をクラブの柱とすべきであると考えるからである。

さて、クラブ奉仕部門の委員会の職責については先の例会にて総幹事の越野君から説明があったので細則にはないが、当クラブに存在する会報・ニコニコ・ロータリー財団について私の所見を述べたいと思う。

(1) 会報……クラブ活動のあらゆる面を報道し、促進する。理事会の決定や委員会の経過、RI及びガバナー、他クラブなどからの連絡事項、会員の動静、あらゆるロータリーの知識と情報など掲載し、併せてクラブの記録となり歴史となるので、この役割は極めて重大である。

(2) ニコニコ……ニコBOX又はスマイルボックスと言われ、微笑のうちに自主的に投ぜられるものでなければならぬ。例会の遅刻、早退、欠席とかバッチを忘れたときに。それは断じて罰金ではない。ニコニコの大口は新築・増資などを始め、お子さんなどの結婚・入学・卒業などの慶事にあたっての内祝としてクラブに喜びを贈るのが趣旨である。ニコニコ箱への寄金は、クラブでは社会奉仕事業以外に使われず鉄則になっている。

(3) ロータリー財団……略称はR財団で、国際奉仕の主力を担うものであって、この寄金はRI本部におくられ、国際理解のための奨学資金に大きな役割を果している。入会のとき10ドル、会員1名年間2ドルを積んでいる。この他、篤志の人は100ドル寄金すればポール・ハリス・フェロー証がうけられる。

## 第2回例会

10月11日(休)晴 ホワイトハウス 12:30～13:30

1. 卓話 “クラブ奉仕の委員会活動について”  
越野副会長
2. 出席 出席34名 欠席4名 出席率89.5%
3. 来訪者 (金沢R・C) 渋谷亮治君  
(金沢東R・C) 中島徳太郎君  
浅田裕久君・諸江賢二君  
野瀬明美君
4. 幹事報告 ○クラブ奉仕合同委員会を10月16日ホワイトハウスで開催する。  
○10月13日14日の第361区 年次大会へのメンバーの出席要請。
5. 予算総会 総額 8,703,000円の本年度予算を審議決定。
6. 今日のニュース 田中総理訪欧訪ソの旅より帰朝

## 第3回例会

10月18日(休)晴 ホワイトハウス 12:30～13:30

1. 卓話 “ロータリーの奉仕活動について”  
ロータリー情報委員長 柴田三郎君
2. 出席 出席29名 欠席9名 出席率76.3%  
前回補正率94.7%
3. 来訪者 (東京調布R・C) 原勲夫君  
(金沢R・C) 永山昌一君・真板要助君  
(金沢東R・C) 浅田裕久君  
山上嘉久君・野瀬明美君  
(金沢西R・C) 前田平次郎君・丸山弘記君  
(金沢南R・C) 田畑芳太郎君
4. 幹事報告 ○ロータリーダイアリー申込案内  
一冊 800円 10月末迄  
○例会変更 金沢東R・C10月22日(月)より  
金沢スカイH18階に変更  
○北クラブ専従事務職員安田洋子さん  
決定全員に紹介、活躍を期待しよう
5. 会長報告 第361区年次大会に北クラブより11名  
参加、遠くニュージーランド等諸外国からも  
参加者あり盛会であったが、当北クラブの  
出席が少なかったことは遺憾である。
6. ニコニコBOX 山田会長より、ご尊父50回忌記念  
に金一封。
7. 今日のニュース アラブ石油産出10ヶ国が原油  
9.17%値上げと5%生産制限を決定、  
世界的な石油危機感強まる。

## ロータリーニュース

### ◆国際ロータリー年次大会開催さる

国際ロータリー第361区'73年次大会は13日・14日の2日間、小松市体育館を主会場に、地区内外から1700名(地区外=クレイトン他10クラブ、地区内=三重16クラブ、岐阜24クラブ、富山14クラブ、石川18クラブ 計82クラブ)のロータリアンが参加して開かれた。

大会第1日は11:40中西知事、竹内小松市長、来賓多数を迎えて開幕、加登周一大会委員長のあいさつのもと、湯浅R.I. 会長代理から、各地区の現況報告が行われ、裏千家家元千宗室氏の記念講演「奉仕の心」を聴講。このあと15:00よりクラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕の四分科会に分かれて意見をかわし、18:00懇親会に入り、和やかな支飲ののち19:30散会した。

第2日は9:30から、ロータリー財団奨学生、交換学生の紹介、部門別協議会の報告、感謝状の贈呈が行われ、次の決議文を採択して昼すぎ閉会した。

### 第361区年次大会決議(抄)

1. 1973～74年度国際ロータリー会長ウィリアム・C.カーター氏のターゲット「今こそ行動のとき」に対し、全会員努力する。
2. 本大会にR.I.会長代理湯浅恭三氏派遣を感謝。
3. 若松直前ガバナーに感謝。
4. ホストクラブ、コホストクラブおよび関係協力団体に感謝。
5. 次年度大会開催地高山に決定。

### ◆クラブ奉仕合同委員会開催さる

1. ときとところ 10月16日(火) ホワイトハウス 18:30～21:30
2. 出席者 越野君、大村君、三田君ほか各委員会より10名
3. 打合せ事項 ○出席委員会：ホームクラブの出席を第1とし、100%出席をめざす。  
○プログラム委員会：10月25日例会は、ロータリーソングを習う会とする。  
11月以降月1回、先輩によるロータリー指導卓話を予定。  
○会報委員会：隔週発行。  
内容は例会報告、会員紹介、柴田先輩による「私の考えるロータリー」を柱としたい。  
○親睦：11月上旬に会員懇親会を計画したい。

◆会報委員会よりお願い……クラブ会報は全会員のものであります。俳句・随想・会員消息等何でも結構です。原稿をどしどしお寄せ願います。

